

群馬県立県民健康科学大学 看護学部看護学科
2025年度 学校推薦型選抜 出題意図

【和文】

看護職を目指す学生の基礎学力として文章を読み取る力（読解力）、論理的な思考力、判断力、表現力を評価する目的で、日本経済新聞 2024 年 5 月 15 日の記事「池上彰の大岡山通信 若者たちへ 357 新入生諸君へ 良い問いを立て、考えよう」を選択した。

問 1 では設問に対し問題文から論理的に意をくみ取れるか、問 2 では自分の考えを論理的に、他者にわかりやすい表現で記述できるかを評価する。

【英文】

VOA (Voice of America)からのニュース記事の一部抜粋である。高齢者の孤独感が及ぼす健康問題について書かれた記事である。高校生にとって高齢者と孤独化についての関連性について意識を高めることは重要であるとともに、将来医療従事者を目指す高校生にとっても、高齢化社会が抱える問題として意識を高めていくべきトピックであると考えられる。

問 1 および問 2 において、英語を読み理解する基礎的能力を評価するとともに、問 3 においては、英文に示された内容を適切に読み取りつつ、高齢化社会における高齢者と孤独感が及ぼす健康問題についてどの程度の認識や関心をもっているか、また、自己の意見を論理的かつ適切に表現できているかについて、それぞれ評価することを意図して出題した。